

受付番号 1

平成19年6月13日

仙北市議会議長 佐藤 峯 夫 様

仙北市議会議員 17番 佐藤 宗 善

		平成19年6月13日 午前8時00分 受領	
発 言 通 告 書	発言の種別	一 般 質 問	
発 言 の 要 旨		備 考	
<p>秋田内陸縦貫鉄道存続について 22年迄の5年間の再生計画の中、県では早々と存廃の結論を出そうとしている。 内陸線の収支のみだけの考え方であって関連事業への配慮は全くない。</p> <p>テンミリオン計画を達成し、地域の経済効果の為に 交通弱者・高校生の通学を守る為に 県外のサポーター・地域の方の活動・マスコミの報道・JRの力添えに応える為に 美しい日本（仙北市）を残し、定住対策プロジェクト（空き家調査）の追い風の為に 新エネルギービジョンを進める為に お伺いしたい</p> <p>論議の対象となっている道路特定財源をローカル線に限定し、財源配分するよう全国の市長会等において出来ないものなのかお伺いしたい。</p> <p>集落営農組織への対応について 仙北市に於いても国の方針のもと、組合の設立総会を終えた集落もある。 この4月からの「品目横断的経営安定対策」であり、概要をつかめず戸惑っている状況にある。</p>			

全体の要点の中から

経理のやり方などによっては ” 贈与税の納税猶予 ” が打ち切られるケースが考えられる、という通達が出ている。

農業共済への加入は組織で納入し、方式も同一せよ、としている。
土地改良区の賦課金は経理の一元化により組織で一括処理せよ、としている。

仙北市の見解はどうなのか、お伺いしたい。

上記のとおり通告します。

受付番号 2

平成19年6月13日

仙北市議会議長 佐藤 峯 夫 様

仙北市議会議員 22 番 平 岡 均

		平成19年6月13日 午後3時10分 受領	
発 言 通 告 書	発言の種別	一 般 質 問	
発 言 の 要 旨		備 考	
1 . 就業改善センターは今の状態で、本来の機能を維持できるか。 1 . 品目横断政策とは何か。市民は納得しているか。 農林業を大事にしないと地域はほろぶ。 1 . 後期高齢者医療制度について、市民はわかっているか。 1 . 教育三法と平和問題～非核宣言についてはどうか。 1 . 学校教育と農作業の具体的な関係について、市と教育委員会は。 1 . 教育委員会の委員の体制について。			
上記のとおり通告します。			

受付番号 3

平成19年6月13日

仙北市議会議長 佐藤 峯 夫 様

仙北市議会議員 7 番 門 脇 健 郎

		平成19年6月13日 午後6時40分 受領	
発 言 通 告 書	発言の種別	一 般 質 問	
発 言 の 要 旨		備 考	
<p>1. 指名一般競争入札の考え方について 建設業については市内の業者に発注しているようだが、その他の入札についても特別なもの(市内業者で出来ないもの)を除き市内の業者に発注すべきと思うがどうか。 建設業は指名審査会があり指名業者の選定等について審議しているが、他の入札については発注する部課所に於いて指名範囲が異なる。これを統一すべきと思うがどうか。 一般競争入札に於いて落札価格率が70%台また以下となる事が多々あると聞くと、それで設計どおりの工事が完成出来るのか心配されるが、どう対処しているか。</p> <p>2. 陳情要望運動の積極的推進について 補助事業の確保、国県事業の確保、予算の確保、施工中の事業の早期完成等、陳情要望事項は市の発展のため、雇用の確保の面からも欠く事の出来ないものだ。現状と計画、市長の所見を伺う。 単独事業で、30%補助の制度はあるが、特に今の農家の現状では困っていても事業に踏み切る力がない。中山間事業の様な事業に乗せることにより、受益者の負担の軽減を図ってやらなければならない。その為にも積極的な要望活動が必要である。所見を伺う。</p>			
上記のとおり通告します。			

受付番号 4

平成19年6月14日

仙北市議会議長 佐藤 峯夫 様

仙北市議会議員 3 番 黒 沢 龍 己

		平成19年6月14日 午前9時00分 受領	
発 言 通 告 書	発言の種別	一 般 質 問	
発 言 の 要 旨		備 考	
1. 森林、林業、木材産業の施策について 山林労務者、後継者育成の確保と対策は 新たな被害をよぶナラ枯れ防止対策は			
2. 雇用対策について 地元企業で働く場の確保について			
3. 使用していない遊休施設、遊休地の取り扱いについて 旧角館町営スキー場、ロッジの今後について			
上記のとおり通告します			

受付番号 5

平成19年6月14日

仙北市議会議長 佐藤 峯夫 様

仙北市議会議員 16 番 浅利 則夫

		平成19年6月14日 午前9時40分 受領	
発 言 通 告 書	発言の種別	一 般 質 問	
発 言 の 要 旨		備 考	
1. 住民税増税に関して 2. 多重債務者への救済対策について 3. 秋田内陸線存続について 4. 全国学力テストと靖国DVDについて			
上記のとおり通告します			

受付番号 6

平成19年6月14日

仙北市議会議長 佐藤 峯夫 様

仙北市議会議員 19 番 藤原 万正

		平成19年6月14日 午前11時00分 受領	
発言通告書	発言の種別	一般質問	
発言の要旨		備考	
<p>1. 総合計画の策定について</p> <p>イ、 地域審議会の開催とその結果について</p> <p>ロ、 パブリックコメント制度の導入とその結果は</p> <p>ハ、 住民のニーズを施策に反映させるために、その他に考えていることがあれば伺いたい</p> <p>2. 高齢者福祉と介護保険事業について</p> <p>イ、 閉じこもり、うつ、認知症の介護予防課題の高齢者に対しての施策は</p> <p>ロ、 「ねたきり」の原因として上位を占めている「転倒骨折」、予防に対しての施策は</p> <p>ハ、 脳血管疾患等の予防に対する施策は</p> <p>3. バイオマス事業について</p> <p>イ、 バイオマス等未活用エネルギー事業の調査の結果と今後について</p> <p>ロ、 水田面積の3割強の転作、その約2割は調整水田等の休耕地である。エネルギー作物等、新しい活用方法は考えられないか</p>			
上記のとおり通告します			

受付番号 7

平成19年6月14日

仙北市議会議長 佐藤 峯 夫 様

仙北市議会議員 21 番 佐々木 章

		平成19年6月14日 午前11時45分 受領	
発 言 通 告 書	発言の種別	一 般 質 問	
発 言 の 要 旨		備 考	
<p>(1) 市税の徴収状況と収納対策について (特に滞納繰越分について)</p> <p>(2) まちづくり交付金事業の今後の動向について イ、駅東地区事業について ロ、NTT跡地の利活用について</p> <p>(3) 第三セクターの現況と今後の展望について</p>			
上記のとおり通告します。			

受付番号 8

平成19年6月14日

仙北市議会議長 佐藤 峯 夫 様

仙北市議会議員 18 番 高 久 昭 二

		平成19年6月14日 午前11時50分 受領	
発 言 通 告 書	発言の種別	一 般 質 問	
発 言 の 要 旨		備 考	
1) 仙北市の教育行政について 就学援助制度の対応、あり方等について 武家屋敷伝建群地内外の保存整備について ・伝建群地区外の商業活動等について ・伝建群武家屋敷公園等について 松本家 2) 高齢者生活支援について 1人暮らし、高齢者世帯の生活支援について			
上記のとおり通告します			